



2025年 1月15日
第119号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一

編集 情宣 担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横浜地本2025年 新春旗開き開催



2025年1月12日、かながわ労働プラザにて、横浜地本2025新春旗開きを開催し、多くの仲間が結集し、成功裡に終了しました。

2025年は戦後80年、日航機墜落事故から40年、福知山線脱線事故・羽越線脱線事故から20年という節目の年になることから、改めて「戦争とは何か」、「安全とは何か」を考えるキッカケとなるよう、パネルディスカッションを行いました。平成の三鷹事件と呼ばれる三鷹電車区での防護無線機盗難、横須賀線へのコンクリートブロック置石などの鉄道妨害から、かつての国鉄三大謀略事件、2002年の「えん罪・JR浦和電車区事件」について連関して学びました。



戦争に向かうために、平和な社会の実現を求める労働組合を破壊することが、これまでに発生した謀略事件では目指されており、その本質は八王子地本で、武蔵小金井駅のAさんが被害者であるのに加害者とされた事象をはじめとし、各地で発生している事象と同じであることを一致しました。

平和な社会の実現には声をあげなければならない！
声をあげられるのはJR東労組だけだ！